

ダブルバスレフエンクロージャー 組立キット WP-SP084DB

組立説明書

Ver.1



KYORITSU
共立電子産業株式会社

●内部構造



●必要な工具

- ・プラスドライバー(No.2)
- ・電動ドリル又はハンドドリル
- ・ドリルビット 2.5Φ 5Φ
- ・L定規 又は三角定規
- ・ハンダごて(30~60W)
- ・定規(30cm)
- ・ニッパー
- ・ワイヤーストリッパー
- ・ハタガネ 6本(ないときは本などの重量物で代用可)

●主な仕様

- ・形式: ダブルバスレフ型
- ・ユニット取付穴径: 72mm
- ・推奨スピーカーユニット (別売): WP-FL08 / FOSTEX FE83En
- ・エンクロージャー材質: MDF 厚さ15mm
- ・外形寸法: 幅140mm 高さ450mm 奥行き315mm
- ・重量: 5.0kg(スピーカーユニット含まず)

●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットです。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。
- ・完成後はお客様(組立作業)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元:共立電子産業株式会社

共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1
TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●このキットに含まれるパーツ

側板(4枚) 450 × 300mm	天板(2枚) 底板(2枚) 300 × 110mm
前板(2枚) 450 × 140mm	中板(2枚) 265 × 110mm
裏板(2枚) 400 × 110mm	ダクト板(4枚) 110 × 35mm
スピーカーケーブル(2本)	ターミナル(2個) 取付ネジ(4本)
木工用ボンド (50g 1個)	吸音材

●別途ご用意していただくもの

8cmフルレンジスピーカーユニット(下記を推奨)

- ・WP-FL08(写真)
- ・FOSTEX FE83En
- ・FOSTEX FF85WK

オーディオ用吸音材の代わりに手芸用の「ポリエステル綿」なども使用できます
どちらも「100円ショップ」や「ホームセンター」などで購入できます

●組み立て手順

①「裏板」に「ダクト板」を接着します

「ダクト板」の端面にボンドを塗ります

「ダクト板」は4枚ありますがどれを使用してもかまいません

「裏板」の上に「ダクト板」を乗せ、手で押し付けて圧着します

「ターミナル取付穴」から遠い方に接着します

ボンドが硬化するまで(白色⇒透明になるまで)待ちます

ハミ出たボンドは硬化するまでに「濡れぞうきん」で拭き取っておきます

もし拭き忘れたときはボンドが硬化してからカッターナイフなどで削り取ります

②「中板」に「ダクト板」を接着します

①と同じ要領です

③「側板」に「中板」の接着位置をマーキングしておきます

写真の位置にあわせて「鉛筆」や「サインペン」などでマーキングします

側板は1台あたり2枚ありますがマーキングするのは1枚だけがかまいません

④「側板」に「天板」を接着します

「天板」「底板」は同じサイズの板が4枚ありますがどれを使用してもかまいません

「側板」のマーキングに近い方に「天板」を接着します

ポンドが硬化するまでに「L定規」もしくは「三角定規」で正しく直角になっているか確認します

直角になっていないときは「天板」の上部をそっと押して調整します

「裏板」を接着するところにハミ出たボンドは濡れぞうきんで拭き取っておきます

⑤「側板」と「天板」に「裏板」を接着します

裏板の赤線部分の端面にボンドを塗り忘れないようにします

⑥「側板」に「底板」を接着します

ポンドが硬化するまでに「L定規」もしくは「三角定規」で正しく直角になっているか確認します

直角になっていないときは「底板」の上部をそっと押して調整します

完成までのすべての工程を
カラー写真でくわしく解説して
います(A3×2ページ)